



グリップヒーター HG 取り付けについて 08Z51MLLS01

適合車種：CB1000 HORNET

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、本書およびグリップヒーター本体の取扱説明書を必ずお読みいただき、
いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。



警告

※パッケージ、取扱説明書の注意事項や内容を無視してご使用し、重大な
事故や損害が発生した場合でも弊社は賠償等の責は一切負いかねます。

●接続する前に（重要）

セット内容に不備が無いかを確認してください。また、
本説明書に記載の無い各部のボルト、ナットの取り外し方
については車両のサービスマニュアルを参考にしてください。

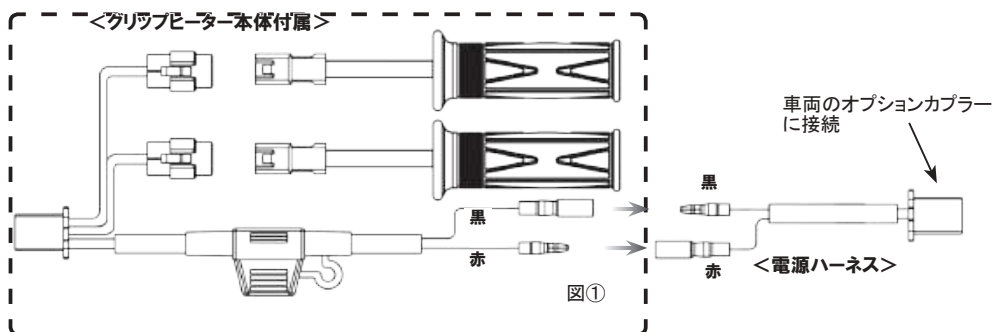
●構成部品●

- ・専用スロットルパイプ・・・1個
- ・電源ハーネス・・・1本

＜取り付けについて＞

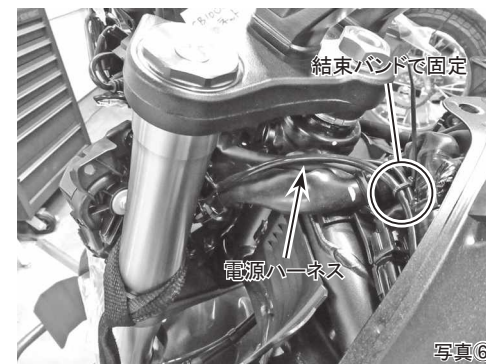
①配線の接続について（図①）

車両のサービスマニュアルを参考にして、リアカウルを取り外します。
このとき、写真①の位置にあるオプションカブラに図①を参考にして、付属の電源ハーネスを
接続して、左右グリップ、スイッチを仮接続して、グリップヒーターの動作確認をします。
問題無く動作すれば、グリップとスイッチはいったん外します。



同様に車両のサービスマニュアルを参考にして、ヘッドライトカバー、フューエルタンクカバー、
サイドカバー、を取り外します。電源ハーネスを写真③、④、⑤、⑥を参考にして、メーターの
下あたりにギボシ端子がくるように、あらかじめハーネスを通しておきます。また、オプションカブラ
を写真⑤の位置に移動させておきます。

※写真のように必要に応じて、結束バンドなどで固定してください。



②純正グリップの取り外し

左右それぞれの純正グリップを取り外します。純正グリップが付いていたところに付着している
ボンドをパーツクリーナーなどできれいに取り除きます。

③スイッチ部の取り付け

グリップヒーターに付属のステーを写真⑦の
ように、ハンドルバーにはさんで共締めします。
また、スイッチ部はハンドルを切った際に
干渉がないように調整してから両面テープや
ネジなどで取り付けしてください。



④左右グリップの取り付け（参考例）

図①を参考にして、本取り付けキットを使用してグリップヒーターを接続した後、スイッチをONにしてグリップが手で触って暖かいくらいまで暖めておきます。その後、それぞれのグリップヒーターを差し込みます。また、右グリップはサービスマニュアルを参考に純正を取り外して、付属のスロットルパイプに交換して、写真⑧のように隙間が4～5mmくらいになるようにしてください。

※スロットルパイプ取り外し際には、サービスマニュアルを必ず熟読し、取り外してはいけない部分など注意事項を確認してください。
→操作不良の原因になる可能性がありますので、ご注意ください。



注意

左右のグリップ共にグリップから出ている配線の位置を確認してから取り付けしてください。また、右側はスロットルを回した時に配線には絶対負荷がかからないようにしてください。グリップから配線が出ている部分は弱く、断線して破損してしまう恐れがあります。



●注意●

グリップヒーターを取り付ける際に、グリップヒーターのエンドをハンマーで叩いたり、グリップを強くねじったりしないでください。無理にグリップを押し込むと内部の熱線が断線してしまう恐れがありますので、絶対にしないでください。また、仮組みでグリップを暖める際に**1分以上**は暖めないでください。（特に右側）。内部が変形してしまい、熱線が出てきてしまう恐れがあります。

※右側グリップはスロットルを全開、全閉にしたときに、グリップから出ているケーブルに負荷がかからないように取り付けてください。

※必ず走行前にスロットルが正常に作動するかどうか手を離れた状態でスロットルが確実に全開まで戻ることを確認、点検を行ってください。

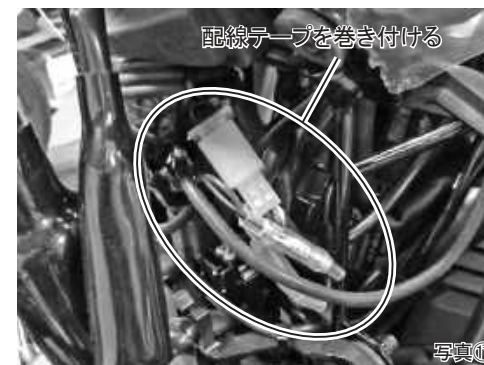
⑤配線のまとめ（参考）

左右グリップの取り付けが終わったら、車両のハーネスやスロットルケーブルなどに沿わせながら、各配線を通して接続します。配線が余ってしまっている部分は結束バンドなどでうまくまとめて固定します。

→ハンドルを左右に動かしてハーネスに力がかかっていないか、ハンドル操作、レバーの操作の邪魔になっていないか、スロットル操作の邪魔になっていないかどうか確認します。



グリップヒーターハーネスと電源ハーネスを接続後に配線接続部（ギボシ端子部）は配線テープなどを巻きつけて、念のため防水処理を施します。



⑤取り付け完了

取り外したカウルなども元に戻す前に、イグニッションキーをONにして再度、グリップヒーターの動作確認をします。問題なく温まったら、取り外したものを元に戻して取り付け完了です。

・グリップヒーター（スイッチ）の使い方はグリップヒーターの取扱説明書を参照してください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※弊社商品以外の保証は一切お受けできませんのであらかじめご了承ください。

※本書やWEB上でのイラスト、写真等の記載内容が本商品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625
endurance-parts.com

2025.03.04